

平成 29 年 3 月 1 日

熊本県内緩和ケア関係者各位

熊本県がん診療連携協議会 緩和ケア部会長 山本達郎  
熊本大学医学部附属病院緩和ケアセンター 吉武 淳

H29 年度 「がん関連者と緩和ケア研修会担当医師との合同検討会議」について

日時:平成 29 年 5 月 13 日(土)・14 日(日) リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2017 熊本

場所:白川公園(熊本北警察署横)内 熊大附属病院緩和ケアセンターテント横

開催時刻:下記の 1 回、行う予定です。

①13 日(土)15 時～16 時(予定、リレー・フォー・ライフ実行委員会と協議の上、時間変更あり)

打合せ等:予定なし

通称:医療者とのあおぞらおしゃべり会

雨天時:緩和ケアセンターテント内 または、がんセンターテント内

#### 目的

「平成 27 年 4 月 1 日より施行された「がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会の開催指針の一部改正について」においては、患者会をはじめとする患者やその家族の意向を十分に反映するため、合同検討会議等を開催し、患者の声を積極的に取り入れる」を受け、開催するものである。

#### 主旨

患者様およびご家族にとっては、普段から医療者に言えない事・聞けない事、また不満や疑問点などがたくさんあってもそれを口に出す機会は殆どなく、医療者の耳に直接届くことはないと思われる。医療者はこの会で、その「声」を直接聞き、真摯に受け止め、患者様やご家族の意向を十分に反映させて、今後の治療や患者様との関わりに役立てる。

#### 内容

##### ◆患者の立場から

- ・がんの告知を受けてから、緩和ケアに関して困ったことや気がかりなこと。
- ・がんの治療や緩和ケアに関して、これから心配なことや不安なこと。
- ・医療者(病院、医師、看護師等)に対してお願いしたいこと。
- ・がん患者としての生きがいや幸せはどんなことでしょうか。

##### ◆医療者の立場から

- ・医療者として患者に寄り添うには、どんなことができるのか、できないのか。

・緩和ケアに関して、これからの病院や医療者はどのような配慮をすればよいか。

#### 留意点

- ・各グループは5～10名程度とし、1～2名の医療者が入る。
- ・司会は、熊本大学医学部附属病院緩和ケアセンター 吉武が行う。
- ・適時、医療者（看護師、相談員等）がファシリテーターとして手伝い、記録を担当する。
- ・医療者は、初めに自己紹介をする。参加者は、自己紹介なし（自己判断に任せる）。
- ・参加者全員が意見を言えるようにする。
- ・個人の治療等に関する相談会ではないため、思いの強い患者様及びご家族がいらっしゃれば個別相談を行うので、熊大スタッフに声を掛けていただく。

#### 相談・連絡先

熊本大学医学部附属病院医事課 新田麻実 096-373-5993

熊本大学医学部附属病院緩和ケアセンター 坂本千恵 096-373-5637